

4 課程修了

(1) 博士前期課程・修士課程

① 修了要件

博士前期課程又は修士課程に2年以上在学し、部局細則等に規定する修了の要件として必要な授業科目を履修し、及びその単位（30単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、修士論文又は特定の課題についての研究の成果を提出した上、その審査及び最終試験に合格した学生について、関係会議の議を経て、その修了を認定します。

なお、優れた研究業績を上げた者は、一部の学位プログラム及び専攻で、修了に必要な在学期間を短縮することが可能です（早期修了）。

② 修士の学位

【2020年度以降入学者用】

	教育組織	学位
人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群 (博士前期課程)	人文学学位プログラム	修士（文学）
	国際公共政策学位プログラム	修士（国際公共政策）
	国際日本研究学位プログラム	修士（国際日本研究）
人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 (博士前期課程)	*法学学位プログラム	修士（法学）
	*経営学学位プログラム	修士（経営学）
理工情報生命学術院 数理物質科学研究群 (博士前期課程)	数学学位プログラム	修士（理学）
	物理学学位プログラム	
	化学学位プログラム	
	応用理工学学位プログラム	修士（工学）
	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム	
理工情報生命学術院 システム情報工学研究群 (博士前期課程)	社会工学学位プログラム	修士（社会工学）
	サービス工学学位プログラム	修士（サービス工学）
	リスク・レジリエンス工学学位プログラム	修士（工学）
	情報理工学位プログラム	
	知能機能システム学位プログラム	
	構造エネルギー工学学位プログラム	
	ライフイノベーション（生物情報）学位プログラム	修士（生物情報学）
理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 (博士前期課程)	生物学学位プログラム	修士（理学）
	生物資源科学学位プログラム	修士（農学）
	地球科学学位プログラム	修士（理学）
	環境科学学位プログラム	修士（環境科学）
	山岳科学学位プログラム	修士（山岳科学）
	ライフイノベーション（食料革新）学位プログラム	修士（食料革新学）
	ライフイノベーション学位（環境制御）プログラム	修士（環境制御学）
	ライフイノベーション学位（生体分子材料）プログラム	修士（生物工学）
理工情報生命学術院 国際連携持続環境科学専攻（博士前期課程）		修士（持続環境科学）

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (博士前期課程・修士課程)	教育学学位プログラム	修士 (教育学)
	心理学学位プログラム	修士 (心理学)
	障害科学学位プログラム	修士 (障害科学)
	*カウンセリング学位プログラム	修士 (カウンセリング)
	*リハビリテーション科学学位プログラム	修士 (リハビリテーション科学)
	ニューロサイエンス学位プログラム	修士 (神経科学)
	看護科学学位プログラム	修士 (看護科学)
	フロンティア医科学学位プログラム	修士 (医科学)
	公衆衛生学学位プログラム	修士 (公衆衛生学)
	体育学学位プログラム	修士 (体育学)
	スポーツ・オリンピック学学位プログラム	修士 (スポーツ・オリンピック学)
	*スポーツウエルネス学学位プログラム	修士 (スポーツウエルネス学)
	芸術学学位プログラム	修士 (芸術学)
	デザイン学学位プログラム	修士 (デザイン学)
	世界遺産学学位プログラム	修士 (世界遺産学)
	情報学学位プログラム	修士 (情報学)
ライフイノベーション (病態機構) 学位プログラム	修士 (病態機構学)	
ライフイノベーション (創薬開発) 学位プログラム	修士 (医科学)	
人間総合科学学術院 スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)		修士 (スポーツ国際開発学)
人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 (修士課程)		修士 (食料健康科学)

【2019年度以前入学者用】

教育組織		学位
ビジネス科学研究科 (博士前期課程)	*経営システム科学専攻	修士 (経営学)、修士 (経営システム科学)
	*企業法学専攻	修士 (法学)
図書館情報メディア研究科 (博士前期課程)	図書館情報メディア専攻	修士 (図書館情報学)、修士 (情報学)

- (備考) 1. 上記のほかに学際的な分野を専攻した者にあつては、修士 (学術) とする場合があります。
2. 表中の*印は専ら夜間に教育を行う課程を示します。(東京キャンパスにおいて開講)

(2) 博士課程

① 一貫制博士課程の修了要件

一貫制博士課程に5年以上（医学の課程にあつては4年以上）在学し、部局細則に規定する修了の要件として必要な授業科目を履修し、及びその単位（30単位以上。教育組織ごとに定められています。）を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した学生について、関係会議の議を経て、その修了を認定します。

なお、優れた研究業績を上げた者は、一部の学位プログラム及び専攻で、修了に必要な在学期間を短縮することが可能です（早期修了）。

② 博士後期課程・3年制博士課程の修了要件

博士後期課程又は3年制博士課程に3年以上在学し、部局細則に規定する修了の要件として必要な授業科目を履修し、及びその単位を修得し（単位の修得を要件としない教育組織もあります。）、かつ、必要な研究指導を受け、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した学生について、関係会議の議を経て、その修了を認定します。

なお、優れた研究業績を上げた者は、一部の学位プログラム及び専攻で、修了に必要な在学期間を短縮することが可能です（早期修了）。

③ 博士の学位

【2020年度以降入学者用】

	教育組織	学位
人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群 (博士後期課程)	人文学学位プログラム	博士（文学）
	国際公共政策学位プログラム	博士（国際公共政策）
	国際日本研究学位プログラム	博士（国際日本研究）
人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 (博士後期課程)	*法学学位プログラム	博士（法学）
	*経営学学位プログラム	博士（経営学）
理工情報生命学術院 数理物質科学研究群 (博士後期課程)	数学学位プログラム	博士（理学）
	物理学学位プログラム	
	化学学位プログラム	
	応用理工学学位プログラム	博士（工学）
国際マテリアルズイノベーション学位プログラム		
理工情報生命学術院 システム情報工学研究群 (博士後期課程・ 一貫制博士課程)	社会工学学位プログラム	博士（社会工学）
	リスク・レジリエンス工学学位プログラム	博士（工学）
	情報理工学位プログラム	
	知能機能システム学位プログラム	
	構造エネルギー工学学位プログラム	
	エンパワーメント情報学プログラム	博士（人間情報学）
ライフイノベーション（生物情報）学位プログラム	博士（生物情報学）	
理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 (博士後期課程)	生物学学位プログラム	博士（理学）
	農学学位プログラム	博士（農学）
	生命農学学位プログラム	博士（生命農学）
	生命産業科学学位プログラム	博士（生物工学）

	地球科学学位プログラム	博士 (理学)
	環境学学位プログラム	博士 (環境学)
	ライフイノベーション (食料革新) 学位プログラム	博士 (食料革新学)
	ライフイノベーション (環境制御) 学位プログラム	博士 (環境制御学)
	ライフイノベーション (生体分子材料) 学位プログラム	博士 (生物工学)
人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (博士後期課程・ 3年制博士課程・ 一貫制博士課程)	教育学学位プログラム	博士 (教育学)
	心理学学位プログラム	博士 (心理学)
	障害科学学位プログラム	博士 (障害科学)
	*カウンセリング科学学位プログラム	博士 (カウンセリング科学)
	*リハビリテーション科学学位プログラム	博士 (リハビリテーション科学)
	ニューロサイエンス学位プログラム	博士 (神経科学)
	医学学位プログラム	博士 (医学)
	看護科学学位プログラム	博士 (看護科学)
	ヒューマン・ケア科学学位プログラム	博士 (ヒューマン・ケア科学)
	パブリックヘルス学位プログラム	博士 (公衆衛生学)
	スポーツ医学学位プログラム	博士 (スポーツ医学)
	体育科学学位プログラム	博士 (体育科学)
	*スポーツウエルネス学学位プログラム	博士 (スポーツウエルネス学)
	コーチング学学位プログラム	博士 (コーチング学)
	芸術学学位プログラム	博士 (芸術学)
	デザイン学学位プログラム	博士 (デザイン学)
	世界遺産学学位プログラム	博士 (世界遺産学)
	情報学学位プログラム	博士 (情報学)
ヒューマンバイオロジー学位プログラム	博士 (人間生物学)	
ライフイノベーション (病態機構) 学位プログラム	博士 (病態機構学)	
ライフイノベーション (創薬開発) 学位プログラム	博士 (医科学)	
人間総合科学学術院 大学体育スポーツ高度化共同専攻 (3年制博士課程)		博士 (体育スポーツ学)
グローバル教育院	エンパワーメント情報学プログラム (一貫制博士課程) (3年次編入学)	博士 (人間情報学)
	ヒューマンクス学位プログラム (一貫制博士課程)	博士 (医学)、博士 (理学)、 博士 (工学)

【2019年度以前入学者用】

教育組織		学位
人文社会科学研究所 (一貫制博士課程)	哲学・思想専攻	博士 (文学)
	歴史・人類学専攻	
	文芸・言語専攻	博士 (文学)、博士 (言語学)
人文社会科学研究所 (博士後期課程)	現代語・現代文化専攻	博士 (文学)、博士 (言語学)
	国際日本研究専攻	博士 (人文科学)、博士 (社会科学)、博士 (国際日本研究)、博士 (日本語教育学)
ビジネス科学研究科 (博士後期課程)	*企業科学専攻	博士 (経営学)、博士 (システムズ・マネジメント)、 博士 (法学)
数理物質科学研究科 (博士後期課程)	物理学専攻	博士 (理学)
	化学専攻	

	ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻	博士（理学）、博士（工学）
	社会工学専攻 社会工学学位プログラム	博士（社会工学）
	リスク工学専攻	博士（社会工学）、博士（工学）
	コンピュータサイエンス専攻	博士（工学）
	知能機能システム専攻	
	構造エネルギー工学専攻	
生命環境科学研究科 （博士後期課程）	地球環境科学専攻	博士（理学）、博士（地球環境科学）
	地球進化科学専攻	博士（理学）、博士（地球科学）
	生物科学専攻	博士（理学）、博士（生物科学）
	生物圏資源科学専攻	博士（農学）
人間総合科学研究科 （博士後期課程・ 3年制博士課程）	心理学専攻	博士（心理学）
	障害科学専攻	博士（障害科学）
	ヒューマン・ケア科学専攻	博士（ヒューマン・ケア科学）、博士（教育学）、 博士（心理学）、博士（体育科学）、博士（公衆衛生学）
	感性認知脳科学専攻	博士（感性科学）、博士（行動科学）、博士（神経科学）
	スポーツ医学専攻	博士（スポーツ医学）
	体育科学専攻	博士（体育科学）、博士（健康スポーツ科学）
	コーチング学専攻	博士（コーチング学）、博士（体育スポーツ学）
	大学体育スポーツ高度化共同専攻	博士（体育スポーツ学）
	芸術専攻	博士（芸術学）、博士（デザイン学）
	世界文化遺産学専攻	博士（世界遺産学）
	看護科学専攻	博士（看護科学）
人間総合科学研究科 （一貫制博士課程） 【医学の課程】	生命システム医学専攻	博士（医学）
	疾患制御医学専攻	
図書館情報メディア研究科 （博士後期課程）	図書館情報メディア専攻	博士（図書館情報学）、博士（情報学）
グローバル教育院 （一貫制博士課程）	エンパワーメント情報学プログラム	博士（人間情報学）
	エンパワーメント情報学プログラム	博士（人間情報学）

（備考）

1. 上記のほか、学際的な分野を専攻した者にあつては、博士（学術）とする場合があります。詳しくは、指導教員に確認してください。
2. 表中の*印は専ら夜間に教育を行う課程を示します。（東京キャンパスにおいて開講）

(3) 学位論文審査の手続き

手続きは、修士論文又は博士論文正副各 1 編と、所定の学位論文審査願（指導教員の承認印が必要）に、論文概要（4,000 字以内）、論文目録及び履歴書各 2 通、論文公正に関する確認書を添え、当該教育組織の指定する期日・場所に提出してください。

なお、学位論文は 1 編に限りますが、参考として他の論文を添付することは差し支えありません。また、提出された学位論文は返付しません。

※教育組織によっては手続き方法が異なりますので、対応支援室大学院教務担当で確認してください。

(4) 課程修了日程について

① 博士前期課程及び修士課程修了

標準的な課程修了日程は教育組織ごとに定めていますので、対応支援室大学院教務担当において確認してください。

なお、前年度末の修了者学位論文審査日程を次頁に掲載していますので、参考としてください。

また、博士前期課程及び修士課程に2年以上在学（短期在学コースを除く。）し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者については、春学期末においても課程修了することができることとしていますが、それぞれの修了日程については、対応支援室大学院教務担当において確認してください。

② 一貫制博士課程、博士後期課程又は3年制博士課程修了

標準的な課程修了日程は教育組織ごとに定めていますので、対応支援室大学院教務担当で確認してください。

なお、前年度末の修了者学位論文審査日程を次頁に掲載していますので、参考としてください。